「令和6年度技術協議会」を開催しました

去る令和6年8月2日(金)に**茨城県水戸市の「水戸京成ホテル2F 瑠璃の間**」において、令和6年度技術協議会を開催しました。

昨年度は、一般社団法人関東土地改良測量設計技術協会40周年記念式典行事と時期が重なることから、中止としたため2年ぶりの開催となりました。

当日は、「うだるような」暑さの中、また業務多忙の中にも関わらず、

25社 52名様のご参加をいただきました。感謝申し上げます。

また、技術協議会は、農林水産省からは関東農政局農村振興部竹中設計課長様をは じめ3名様、茨城県農林水産部農村計画課から講師をお招きし、ご講演をいただきま した。

※技術協議会スケジューは以下のとおりです。

令和6年度技術協議会プログラム

一般社団法人関東土地改良測量設計技術協会

日 時 令和6年8月2日(金) 13:00~16:50 場 所 〒310-0011 水戸市三の丸1-4-73 水戸京成ホテル 2F「瑠璃」

議事	9号[10]	講演内容等	
受付	13:00~13:20		
開会	13:20~13:30	(一社) 関東土測協会長開会挨拶	
講演	13 : 30~14 : 10	茨城中部農地整備事業地区の事業概要について 関東農政局茨城中部展地整備事業所長 小野 亮 様	
	14:10~14:20	休 憩	
講演	14 : 20~15 : 00	那珂川沿岸農業水利事業地区の事業概要について 関東農政局那珂川沿岸農業水利事業所長 瀬戸 太郎 様	
	15 : 00~15 : 10	体 驗	
講演	15 : 10~15 : 50	関東晨政局の行う農業農村事業の概要について 関東農政局農村振興部設計課長 竹中 一行 特	
	15 : 50~16 : 00	休 題	
講演	16:00~16:50	茨城県内の農業農村整備事業について 茨城県農林水産部農村計画課 技佐兼課長補佐(技術総括) 小倉 昌拳 科	

※まず、最初に一般社団法人関東土地改良測量設計技術協会 山本会長 の挨拶です。

只今ご紹介を頂きました「一般社団法人 関東土地改良測量設計技術協会」会長の「山本」 でございます。

皆様方には、大変お忙しい中にも関わらず、本日の「技術協議会」に多数のご参加を頂きま して、誠に有り難うございます。

昨年は、40周年記念式典・祝賀会と時期が重複することから技術協議会の開催は見送りましたため、2年ぶりの開催となります。

当協会は、農業農村整備事業に係る事業費の確保及び地域コンサルタントの活用などの提案活動や、土地改良補償業務管理者、農業土木技術管理士等の資格試験受験者に対する講習会の実施、又は農業農村整備事業に係る技術者の技術力の向上及び技術者の育成などを行うことにより社会貢献をしているところでございます。

現在、56社の会員が登録しておりますが、より多くの登録を頂き、関東土測協の事業内容等を向上させなければならないと思いますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

さて、本日の講演は、関東農政局農村振興部設計課 竹中(たけなか)設計課長様

茨城県内で農業農村事業を実施している国営事業所の所長様として

那珂川沿岸農業水利事業所 瀬戸(せと)所長様

茨城中部農地整備事業所 小野(おの)所長様

並びに、茨城県農林水産部農村計画課長の井坂様は、業務の都合によりご欠席の旨ご連絡があり、代理で小倉(おぐら)課長補佐様からご講演を頂くこととなりました。

公務多忙にもかかわらず、講師をお引き受け頂きましたことに対し、本席をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。

誠にありがとうございます。

では、本協議会が実り多いものとなりますようご祈念致しまして、開会の挨拶に代えさせ て頂きます。

会場に掲示しました垂れ幕。

令和6年度 技術協議会

会場参加者の皆様の様子





最初のご講演は、関東農政局茨城中部農地整備事業所長 小野 亮 様です。

題目は、「茨城中部農地整備事業地区の概要について」



講演内容は、以下のとおり

- 1. 茨城中部農地整備事業の概要
- 2. 背景 (①地域の概要)
 - (②地域農業の特徴)
 - (③地域の課題)
 - (④事業の効果)
- 3. 事業概要(当初計画)

(進捗状況)

4. 事業の効果(塩崎団地イメージ)

(生産性向上・維持管理の省力化)

5. 田んぼダムの取組(概要)

(茨城中部地区内における検証)







続いてのご講演は、関東農政局那珂川沿岸農業水利事業所長 瀬戸 太郎 様です。

題目は、「那珂川沿岸農業水利事業地区の概要について」 講演内容は、以下のとおり

国営那珂川沿岸農業水利事業

令和6年8月 関東農政局 那珂川沿岸農業水利事業所

- 実施状況とこれからの実施予定について-

目 次

1. 那珂川沿岸農業水利事業の概要	3
2. 事業実施状況	• • • 5
(1) 小場江頭首工 (2) 那珂川揚水機場 (3) 三美機場・三美送水路 (4) 下江戸揚水機場 (5) 赤沢揚水機場 (6) 渡里揚水機場 (7) 大杉山揚水機場 (8) 水那幹線水路 (8) 水那幹線水路 (9) 常北幹線水路 (10) 内茨幹線水路 (11) 柳沢機場水路 (11) 柳沢機場水路 (12) 小野幹線水路 (12) 小野球線水路 (13) 小場江堰幹線 (14) 渡里送水路・渡里幹線 (15) 千波湖送水路、備前堀機場・備前堀幹線	
3. 事業効果発現に向けて	• • • 3 5

R6 年度地域の教育機関等との連携活動(案)

一水戸農業高校、県立農業大学校、農業者等と連携した後継者の育成・確保一

食と農を支える

基盤

整備や災害復旧

をいって

下のことが、 日本を付

砂の山ダムから は堪までのイメージ図

県土連

能

監地震、

、現地

調

査

家は苦切して作物を作る。

DE BE

行けた。単土様からは教育了人

| 安建夏美心人

ンジニアの卵が演習~

Vol.1



報を考えに使わなっている。

は、人工報道から発信された は、人工報道から発信された なった時間を計画し、指導し を終する。足団が担任するを を終する。足団が担任するを を終する。と思が担任するを のののを のののを のののを のののを のののを ののので のののを ののので ののので ののので ののので ののので ののので ののので ののので のので ののので のので トフォンの位置機能収得 生は、カーナビやスマー

田のは、別四路一口下投款と

利用にあるだめ初の外向さ加 シーを耐み合わせて、高校敷 シーを耐み合わせて、高校敷 ロスのの前間では、安保機の大利ので、 のを繋び、初の前額を求めた。

とアンテナが一体になった概

資格取得を目指して動催して ・ 放発士前など後等関連の は、誘発士前など後等関連の 267 (別型に合う対策機関 生徒「簡単で正確」

ていたのは約1別にもんまっ く 実施的なの (インシウト 難しい。きょう使った機器は 生物のアンケートによる の保護に取り組合の

ス、「最高機能に触れること え、「最高機能に触れること とロマインフラエンジニア





だできていい経験になった。 「開閉と興味が強いた」など と「前回きな声が上がった。

様だちの別様に対する程序や、新しい技術を扱 いこなすエンジニア戦への動心を高めようと全 調、実施した。また、測量技術の近期例として、 阿事業所職員から機業インフラについて役割を 最新

水戸 農高 が 体

験

測量

,

農業に

などについて説明を受けた 以上の砂荷機に増枝が振く幹

1億の「単編別だ」や、2位 本語ののボールを扱って向 本語ののボールを扱って向 をうため、上部の側がたる場合 でないと利用できない確似が ある。対してメータルステー ションは、地上に向けられる

より操作が確認で、正確に対

れた」と語した。これまで展 字中心で有限機関に離れた様 をはないこれまであった。「学 ただしい英語様を出かした い」と語彙がないまで、「学 かん(2)は「土木はたくと) んの数学やデータを図べらで

農業用水の 安定供給

村幅標準減量率の小型送回率 長(28)は、「生後だりび争し く取り組んでくれていた。額 間に興味を押ってもらえた の、実際のかいがある」と個 の取った。

をしている地域も存在していま

に提挙し合わせて使いかける ことができた。 関節を成めた単土機能業務 の必点から見た利容的な単極 を求めるため、関連他の動機 を受けたくい。関連は一局、 でではなくい。関連は一局、

可

高別の難けに従早期およびその面 高別の難けに従早期およびその面 未体とした80~7人の地域であ 切の付地上に解释している水田を 安定的に水供

なべ不安定な大震に依存して改員 なべ不安定な大震に依存して改員 を 川からの地水が密種となる事態が 所 がいる地域においても水列機能の他 が ずっまた、水原を地質引に収めて 新かっまり、 ま 川の水を供給するために、樹木森森 別本されています。 新聞出がるの名或等で森 無では、御新山がるの名或等で森

管理を行い女子的な木供給を行う 単年も不同り、他域の食料を給力 単年も不同り、他域の食料を給力

給

表示さん(石)、阿加敦人なん 実践株士和心存等を団体組合 会(林士第)は、農業関係の長 機や維持技術を選切に変数する ため、会員に対する技術指導や 100 TO 100 TO 200 ma manageren

111

Seriuore

実際の手順を水戸農業をに延的する小 おさんの男土理職員=部列作業不良

たのすると、生活要求がうまく たのすると、生活要求がうまくれ、緩 た。質の中にカメラを入れ、緩 た。質の中にカメラを入れ、緩 水変数のパイプの状態を調べ 低(名)は、2月が日から1歳 低(名)は、2月が日から1歳 現代を1/25年3

成成がある」と語った。 成成がある」と語った。 経験が設けった| 小棚の窓の"

のお子権利である女権関係に人 などについて、入省して3を目 事業所教員の目頃の単株内容

1

窓の選問に対けて、

情材工学を受か、也い複数小曲 情材工学を受か、也い複数小曲 考え限用指収別に入会しまし

高収益農業実現 安全に工

第二十四個社会に担心を提供していました。大学では関係の生活性の 他・原理を全に担い関心を得ら はたしたをもつかただ、異対の機 は、たりたをもつかただ、異対の機 は、たりたをもつかただ、異対の機 - 機関インフラの整備・保全 に関わる、現在の練業を必要し に理由を収えてくだざい。

・ 様なら様性性地のための仕事も 様なら様性性地のための仕事も 実施に扱うしてする。 安永に上事が示するように、 関係者の方々とコミュニケー ションをいりながら、関切なニ す。また、パイプラインの教規 す。また、パイプラインの教規

事

農林水產省関東農政局 那珂川沿岸農業水利事業所

数水油のので変わった器 保定事法 等

###HP▶ 〒310,0002 水声百中河内町960-1 TEL029-227-7571







続いてのご講演は、関東農政局農村振興部設計課長 竹中 一行 様です。

題目は、「関東農政局の行う農業農村整備事業の概要について」 講演内容は、以下のとおり

(一社) 関東土地改良測量設計協会 令和6年度技術協議会

令和6年度関東管内の国営事業実施状況 及び調査地区の概要等について

農林水産省(MAFF) 関東農政局農村振興部設計課 竹中 一行

- 1. 関東農政局管内の国営事業実施位置図(令和6年度)
- 2. 関東農政局管内の国営事業実施状況(令和6年度)
- 3. これまでの関東農政局管内国営事業(令和6年度)
 - (1) 関東管内国営事業地区における効果① 国営赤城西麓地区
 - (2) 関東管内国営事業地区における効果② 国営嬬恋地区
- (3) 関東管内国営事業地区における効果③ 国営笛吹川地区 (補足1) 笛吹川沿岸地区における地域経済等への波及効果 (ストック効果)

(補足2) 笛吹川沿岸地区における経済波及効果の詳細

4. 令和6年度 測量・建設コンサルタント業務等発注予定

5. 令和6年度 調查地区(地域)概要

1. 全体実施設計 (1) 天竜川下流二期地区

2. 国営土地改良事業地区調査 (1)新利根側沿岸地区

(2) 鬼怒川中部地区

(3) 鏑川地区

(4) 中川上流地区

(5) 浜名湖北部二期地区

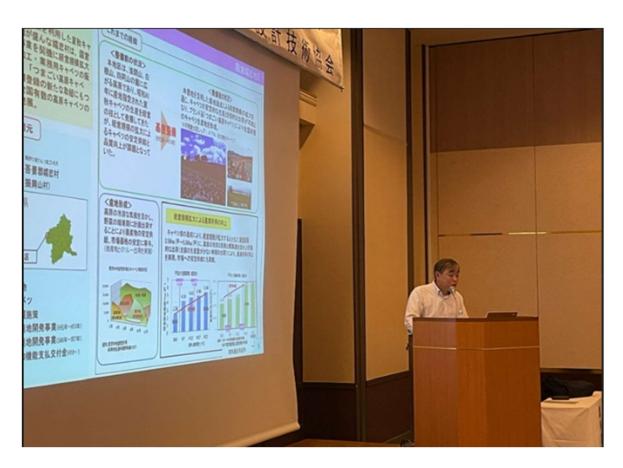
3. 地域整備方向検討調査 (1) 石岡台地地域

(2) 那須野原地域

(3) 渡良瀬川沿岸地域

(4) 中信平三期地域







最後のご講演は、茨城県農林水産部農村計画課 技佐兼課長補佐 小倉 昌幸 様です。

題目は、「茨城県の農業農村整備事業について」 講演内容は、以下のとおり

茨城県の農業農村整備事業 について

関東土地改良測量設計技術協会 令和6年度技術協議会

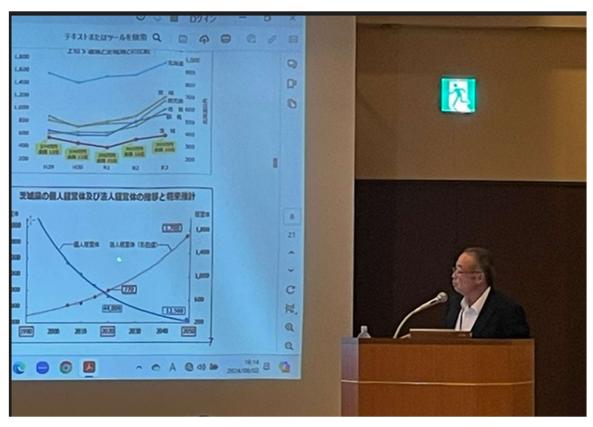
令和6年8月2日 茨城県農林水産部農地局農村計画課



本日の説明内容

- 1. 茨城県の紹介
- 2. 茨城県の農業
- 3. 茨城農業の将来ビジョン
- 4. 農業農村整備事業の状況
- 5. 県内の国営事業
- 6. 県営土地改良事業





最後に

上記が令和6年度技術協議会開催の模様です。

本日、ご講演をいただきました皆様に改めまして感謝申し上 げる次第です。

また、ご参加いただきました会員様等各社の皆様、大変お疲れ 様でした。

一般社団法人関東土地改良測量設計技術協会としては、今後 とも関東農政局及び関東各県の皆様にご協力を賜りながら、来 年度以降も継続的に本協議会を開催する所存です。

よろしくお願い申し上げます。